

令和7年度 若年技能者人材育成支援等事業実施状況

(令和7年4月1日から令和7年11月30日まで)

岡山県技能振興コーナー

1 事業の実施体制

(1) 事業の実施体制

岡山県職業能力開発協会内に「地域技能振興コーナー」を設置し運営している。

2 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

(1) ものづくりマイスターの開拓

企業、業界団体への訪問等を行い、候補者の所属企業や業界団体等の人事担当者等に面会して、制度の趣旨及び重要性等を説明し、ものづくりマイスターの候補者の開拓を行い、現在までに10名のマイスター申請・登録を行った。

(2) ものづくりマイスターの登録状況等

(ものづくりマイスター、ものづくりマイスター(+DX部門)及びものづくりマイスター(IT部門)の3類型をものづくりマイスターとして1つに統合)

ものづくりマイスター

○登録状況

新規登録者数 (4月～11月)	累計登録者数 (IT部門含む)
10名	258名

○職種別状況（新規登録者6職種10名）

職種	登録者数	職種	登録者数
婦人子供服製造	2名	和裁	1名
塗装	1名	ガラス施工	4名
西洋料理	1名	日本料理	1名

○累計職種別状況（トップ15）

職種	登録者数	職種	登録者数	職種	登録者数
プラスチック成形	16名	かわらぶき	12名	菓子製造	10名
機械加工	15名	畳製作	12名	建築板金	9名
機械保全	15名	婦人子供服製造	12名	建築大工	9名
左官	13名	電子機器組立て	11名	機械検査	8名
表装	12名	造園	10名	ITネットワークシステム	7名

○登録状況

(ものづくりマイスター(DX 技術を用いない改善指導が可能) (旧「テックマイスター」)

職種	累計登録者数	指導できる作業
機械加工	1名	機械加工全般（生産性・品質向上を含む）

(3) ものづくりマイスターに対する指導技法等講習の実施

新規に登録されたものづくりマイスター及び過去3年間以上派遣実績のないものづくりマイスターを対象に、指導技法等の習得・向上のため、中央技能振興センターが作成した教材を活用し、講習会を実施した。

開催日	対象者人数	講習内容
9月4日	19名 (47名連絡)	個人情報保護/ハラスメント防止/指導者の役割/ 実技指導教材の作り方/OJT指導

(4) 職種別事例発表・意見交換会の実施

中央技能振興センター主催の職種別事例発表・意見交換会が次のとおり開催され、WEB 参加した。

開催日	職種	参加人数	事例発表・意見交換内容
9月24日	型枠施工	岡山1名 (全国20名)	自己紹介、学校事例、活動実績、心掛けてい ること、実技指導、苦労した点、反省点等

3 ものづくりマイスターの活用に係る業務

(1) 若年技能者的人材育成に係る相談・援助等

若年技能者的人材育成に係る取組方法、訓練施設・設備等の紹介、実技指導等援助制度の説明及びものづくりマイスターの派遣のコーディネートを実施した。

(2) ものづくりマイスターの派遣による指導の実施

企業、業界団体及び教育訓練機関の派遣の依頼に応じ、ものづくりマイスターの派遣による実技指導を行った。実技指導後の企業、業界団体、教育訓練機関等に対する「指導満足度調査」では、満足度はほぼ100%であった。

○ものづくりマイスター派遣状況

区分	施設・学校数	受講人数
中小企業・団体への派遣指導	13施設	415人・日
教育訓練機関への派遣指導	13校	1030人・日
合計	26施設・校	1445人・日

○職種別の派遣状況

中小企業・団体への派遣指導

職種	受講者数	延べ施設数
電気溶接	150人・日	3施設
金属熱処理	72人・日	3施設
機械検査	46人・日	2施設
機械保全	42人・日	1施設
その他(7職種)	105人・日	7施設
合計	415人・日	16施設/11職種

教育訓練機関への派遣指導

職種	受講者数	延べ校数
電気溶接	550人・日	6校
機械加工	236人・日	3校
機械検査	164人・日	7校
電子機器組立て	40人・日	1校
その他(4職種)	40人・日	4校
合計	1030人・日	21校/8職種

(3) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信

ア 地域若者サポートステーション（サポステ）の支援対象者に対する「ものづくりの魅力」発信の実施は要請に応じて協力する。現在ものづくりマイスター派遣指導の要望があり、開催に向けて準備中。（家具製作職種を令和7年12月18日に開催予定）

イ 小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信。ものづくりマイスターを派遣し、児童・生徒等に対し、ものづくりや技能の魅力についても講義やものづくり体験指導を行った。

対象者	受講者数	ものづくりマイスター派遣職種（派遣先）
生徒・教師	86名	かわらぶき（倉敷市立万寿小学校）
生徒	17名	日本料理（学校法人就実学園 就実小学校）
生徒・教師	59名	かわらぶき（津山市立河辺小学校）
生徒・教師	40名	印章彫刻（岡山市立興除小学校）（12月4日）

ウ 公民館等の公共施設又は民間施設のイベントエリア等における「ものづくりの魅力」発信。ものづくりや技能の魅力やものづくり体験指導を行った。

職種	受講者数	派遣先（対象者）
広告美術仕上げ	110名	山陽新聞住宅展示場（児童及び保護者等）
タイル張り	108名	イコットニコット（児童及び保護者等）

(4) 熟練技能者等による派遣指導及び「ものづくりの魅力」発信の実施

ア ものづくりマイスターの対象分野に該当しない職種の熟練技能者等による派遣指導

対象者	受講者数	熟練技能者派遣職種（派遣先）
大学校学生	37名	フラワー装飾（岡山県農林水産総合センター農業大学校）
高等学校生徒	14名	化学分析（岡山県立水島工業高等学校）

4 地域における技能振興事業

(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等

ア 技能五輪全国大会の予選の実施

① 岡山県立興陽高等学校において、「造園」職種の予選会の開催を予定している。

(令和8年1月17日開催予定)

② 西日本調理製菓専門学校において、「西洋料理」職種の予選会の開催を予定している。

(令和8年2月20日開催予定)

イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

① 第20回若年者ものづくり競技大会

令和7年8月3日、4日に香川県で開催され、6職種8名の参加を支援した。

職種名	氏名	学校名	成績
機械製図(CAD)	前田 薫那	中国職業能力開発大学校	—
フライス盤	高林 優希	中国職業能力開発大学校	敢闘賞
電子回路組立て	細川 武治	中国職業能力開発大学校	—
自動車整備	谷口 誠	岡山県立北部高等技術専門校美作校	銀賞
	坂本 清尚	おかやま山陽高等学校	—
ロボットソフト組込み(2名1組)	大賀 晃輝	中国職業能力開発大学校	—
	戸田 紘太		—
造園	川井 詩葉	岡山県立興陽高等学校	銀賞

② 第63回技能五輪全国大会

令和7年10月17日から20日まで、愛知県を主会場として開催され、8職種15名の参加を支援した。

職種名	氏名	所属団体所	成績
構造物鉄工	岩端 拓達	JFE プラントエンジ株式会社倉敷事業所	敢闘賞
曲げ板金	三澤 愛輝	三菱自動車工業株式会社水島製作所	金賞
	神田 幸星		銅賞
配管	中西 佑輝	株式会社中央設備	敢闘賞
左官	石川 さくら	有限会社井場工業所	—
洋裁	池田 万桜	専門学校岡山ビジネスカレッジ	金賞
	原 優衣里		銀賞
	見尾 菜良		銅賞
西洋料理	石原 聖流	西日本調理製菓専門学校	銀賞
	高塚 弥姫		銅賞
	竹房 稔真	株式会社 JR 西日本ホテル開発 ホテルグランヴィア岡山	敢闘賞
造園	川井 詩葉	岡山県立興陽高等学校	銅賞
	大村眞那実		—
日本料理	大島 琉偉	西日本調理製菓専門学校	—
	伊藤 篤樹		—

5 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

(1) 連携会議の設置・開催回数

本事業の推進計画、実施計画を進めるに当たり、国、県、経済団体、民間企業等の関係者で構成する連携会議を2回開催することとしており、第1回目は、5月16日にサンピーチOKAYAMAで開催した。第2回目については、本日の会議となる。

区分	開催日	会議の概要
第1回目	5月16日	令和6年度事業の実施結果の報告 令和7年度事業の実施計画
第2回目	12月12日	令和7年度事業の実施状況の説明 令和8年度事業の推進計画(素案)説明

(2) 都道府県労働局との連携

岡山労働局 職業安定部を訪問して、ものづくりマイスター制度の概要を説明し、制度周知の協力、ものづくりマイスターのパンフレット等の配架などのお願いした。また、ユースエール認定企業へのアプローチ方法として、訪問企業の担当者などを相談した。

その後、ハローワークから紹介された対象企業の担当者に連絡し、その中で本制度に興味がある企業を訪問、制度の詳細を説明した。

ハローワーク	対象企業数 ^{注)}	企業訪問数
岡山	2社	—
津山	1社	1社
美作	4社	1社
玉野	2社	1社
和気	1社	—
計	10社	3社

注) ユースエール認定企業から本事業の対象となる「ものづくり中小企業」10社を選定した。

6 全国斉一的な事業展開の担保

(1) 全国会議への出席等によるセンター・コーナー間の連携の強化等

令和7年4月23日 全国会議（WEB会議（Zoom）方式）に参加し、情報の共有を図った。

(2) 地域技能振興コーナー職員意見交換会の出席による連携の強化・情報の共有化等

令和7年10月 1日にテーマ1「コーナーで抱えている課題・困っていること」

令和7年10月15日にテーマ2「コーナーでの企業ニーズの把握とコーディネートの工夫」

以上について、参加し情報の共有を図った。

(3) 国への報告

定期的又は必要に応じ隨時に報告している。

(4) 地域に対するサービス提供方法

岡山県技能振興コーナーのホームページを開設し、運営している。